歌マンスリータイムス



3月1日、卒業式を挙行しまし た。5クラス189名(総合ビジ ネス科37名、情報処理科36名、 普通科116名)が厳粛な雰囲気 のもと、新たな旅立ちをしました。



鈴木晴久校長は、式辞の中でイ ギリスの作家サマセット・モーム の言葉「人は誰でも面白い一冊の 本が書ける。それは自分の一生だ」 をあげ、「皆さんの人生のストー リーは、これからどのように展開 するのか、それは誰にもわかりま せん。しかし、確かなことは物語 の主人公は間違いなく自分自身で あり、誰も自分の代役は果たせな い」、「これからも、どんなに苦し

くても、どんなに悩んでも、時には失敗しても、自分で考え、自分で判断して、自分で行動してください。自分の人 生を他人に任せてはいけません。今までの経験を糧に、自 信を持ってこれからの人生を歩み、自分自身で未来を着実 に切り拓いていって下さい。」と卒業生にエールをおくり ました。

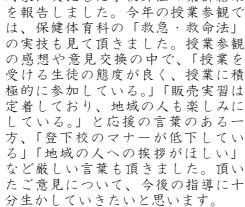
校評意員



会を開催し、評議員の方々にまず校 内施設や授業の参観をして頂きまし た。学校運営について学校長より説 明の後、生徒、保護者、地域住民を 対象に実施した学校評価の集計結果

2月16日、第2回学校評議員





成27年度約

3月24日、平成27年度終業式を行いました。 鈴木校長は、進路実績や各クラブの活躍の 紹介の後、新年度に向け始業式までに以下の 3つの点を確認するようにと生徒に話しました。

- 1.4月からの、また将来の目標はしっかりと固まったか。
- 2. その目標に向け、やり抜く心構えと具 体的な方法は大丈夫か。
- 3. その目標達成に向け、集中できる環 境を作っているか。

充実した春休みを過ごし、元気に新学 期を迎えてほしいと願っています。









3月15日和歌山県薬務課の 麻薬取り締まり員の方を講師 に招いて、薬物乱用防止講座 を実施しました。近年問題に なっている「危険ドラッグ」 や「覚醒剤」、「麻薬」の汚染 の実態や基礎知識のお話の後、 実際の場面を想定したロール プレイ(役割演技)や○×ゲ ームで学んだことの再確認を しました。危険ドラッグを手 にするきっかけが「人に誘わ れて」という理由が最も多く、 さらに「友人や恋人」に誘わ れるケースが非常に高いこと がよくわかりました。「ダイエ ットに効くよ」、「みんな使っ ているよ」、「すっきりするよ」、 「一度だけなら大丈夫」、「や めようと思えばいつでもやめ られるよ」など甘く、間違っ た言葉で誘われる事が多いよ うです。「誘われても、断ると

いうことがとても大切です。とにかく、そういう場から 離れること、何かあればすぐに家族や先生、あるいは警 察に相談することが大切です。」とまとめられました。

3月18日、平成28年度入学生の合格発表を行いま した。当日早くからたくさんの受検生が集まりました。

午前10時に合格番号が掲示された瞬間から、学校内 に大きな歓声が響きました。合格したみなさん、おめで とうございます。





12月より近隣の皆様に長らくご迷惑をおかけしておりました、グ ラウンド整備事業が3月31日に完了します。工事期間中ご協力 頂き、誠に有り難うございました。深くお礼申し上げます。

4月の学校行事

5日(火)離任式

8日(金)始業式

11日(月)入学式

12日(火)対面式・身体測定

13日(水)新入生オリエンテーション